

KANSAI Univ. News

2011年
6月15日
第401号

関西大学通信

The first issue was published on June 19, 1969 and renewed on October 1, 2009.

■CAMPUS TOPICS

社会安全学部の学生が企画展を開催

『明月記』の断簡が関西大学に寄贈

■Kaisers飛躍

見逃せない、総合関関戦を応援にいこう！



THINK × ACT
KANSAI
UNIVERSITY

社会安全学部企画展にて、液状化現象の実験を行う学生
(関連記事4面参照)

見逃せない、 総合関関戦を応援にいこう！ ～今年のテーマは“勝動”～

関西のスポーツレベルを向上させるという目的で1978年から始まった総合関関戦。今年は関学大上ヶ原キャンパスを中心に、6月16日(木)から18日(土)に開催される。毎年、数々の熱戦が繰り広げられ、どの競技も見逃せない。

活躍に期待がかかるのは、春季リーグ戦のリベンジをはかる硬式野球(6月16日14時開始)。選手とスタンドが一体となって関学大撃破を誓う。また、昨年惜しくも1点差で敗れたハンドボール男子(6月18日11時開始)にも注目だ。今年は春季リーグ戦2位と大健闘。関大の勝利に貢献するに違いない。

通算成績は、16勝16敗と互角だ。これまで関大が負け越したことはないが、2001年からは連敗が続いている。「ほんまに今年は負けられない。全競技に勝ってほしい」と、体育会本部長・藤原章斗さん(商学部4年次生)は意気込む。

今回は、東日本大震災の被災地へエールを送りたいという思いから、チャリティー活動も実施される。みんなの力を合わせれば、大きな力になるはずだ。関大の勝利のために、会場に足を運び熱い声援を送ろう！

◇◇◇ 注目のクラブ・選手 ◇◇◇

バドミントン部



石岡 篤志主将
(法学部4年次生)

◆ 試合日時
6月16日(木) 12:30~16:30
◆ コメント
伝統の一戦ということで、みんないつも以上に気合いを入れて取り組んでいます。応援しているみなさんに感動を与えられるような試合にしたいです。

バスケットボール部女子



酒井 知恵主将
(文学部4年次生)

◆ 試合日時
6月16日(木) 14:00~15:30
◆ コメント
ここ最近では連敗が続いていますが、関学の流れにならないよう、チームが一つになって、今年こそ絶対に勝ちに行きます！

アーチェリー部



喜多嶋 峻主将
(文学部3年次生)

◆ 試合日時
6月17日(金) 9:30~16:30
◆ コメント
選手層がとても厚く、明るいチームです。みんなで支えあって頑張っています。相手に関係なく、いい点数をうてるように努めたいです。勝利できるように頑張ります。

陸上ホッケー部女子



山田 佐千主将
(文学部4年次生)

◆ 試合日時
6月17日(金) 15:30~16:45
◆ コメント
メンバーが変わらず、2年目の状態で、モチベーションも高くなっています。しっかりやれば絶対に負けません。相手に流されず、自分たちのペースでやりたいです。

準硬式野球部



酒井 康至選手
(政策創造学部3年次生)

◆ 試合日時
6月18日(土) 13:30~16:00
◆ コメント
今までと違う野球をしたいです。明るくのびのびと絶対に勝つという気持ちでのぞみ、プレーで元気を与えられるようにしたいです。(関学に対して)負け越しているので歴史を変えたい。負けることを恐れずに挑みます。

ラグビー部



黒谷 淳主将
(文学部4年次生)

◆ 試合日時
6月18日(土) 14:00~15:30
◆ コメント
関関戦は自分たちの力を試す試金石となる重要な試合です。今年はAリーグの上位校に勝てるチームになることを目指しているので、関学大に何としてでも勝ちたいです。

(取材編集・写真提供：関大スポーツ編集局)

前哨戦の日程と結果・大会の日程 (会場は関西学院大学 ※6月17日(金)アイスホッケーの会場のみ関西大学)

【前哨戦】 2勝3敗			
競技	日程	場所	勝敗
スキー競技	3月3日~3月9日	長野県野沢温泉スキー場	×
ボクシング	4月3日	ボクシング場	○
アイススケート	4月16日	関西大学高槻キャンパス アイスアリーナ	○
水上競技	4月29日	新学生会館 地下温水プール	×
アメリカンフットボール	5月8日	長居第2陸上競技場	×
馬術	5月29日	第3フィールド馬術場	雨天延期
陸上競技	5月29日	服部緑地公園陸上競技場	雨天中止
ゴルフ	6月3日	千刈C.C	×

【1日目 6月16日(木)】			
競技	時間	場所	
庭球	10:00~17:00	第4フィールドテニスコート	
バレーボール男子	11:00~12:30	総合体育館大フロア	
バドミントン	12:30~16:30	総合体育館小フロア	
少林寺拳法	13:30~15:30	総合体育館フェンシング場	
硬式野球	14:00~16:30	第3フィールド野球場	
バスケットボール男女	14:00~17:30	総合体育館大フロア	

【2日目 6月17日(金)】			
競技	時間	場所	
アーチェリー	9:30~16:30	第2フィールド洋弓場	
陸上ホッケー男子	11:15~12:30	第3フィールド アメリカンフットボール場	
陸上ホッケー女子	15:30~16:45	神戸三田キャンパス第2グラウンド	
アイスホッケー	17:15~20:15	関西大学高槻キャンパス アイスアリーナ	

【3日目 6月18日(土)】			
競技	時間	場所	勝敗
空手道	6月4日	総合体育館小フロア	○
弓道	6月4日	関西大学弓道場	×
ヨット	6月4日	上ヶ原キャンパス弓道場	×
重量挙げ	6月5日	新学生会館 地下重量挙げ場	○
卓球	6月5日	総合体育館卓球場	×
サッカー	6月15日	第4フィールド	
射撃	9:30~15:30	第2フィールド射撃場	
ボート	10:30~13:30	神崎川(JR東淀川駅付近)	
体操	10:50~16:00	総合体育館小フロア	
合気道	11:00~12:00	新学生会館2階合気道場	
馬術	11:00~13:00	杉谷乗馬クラブ	
ハンドボール男女	11:00~13:50	総合体育館大フロア	
フェンシング	12:00~13:30	総合体育館フェンシング場	
ソフトテニス	12:00~15:00	第1フィールドテニスコート	
相撲部	13:30~15:30	新学生会館相撲場	
準硬式野球	13:30~16:00	第3フィールド野球場	
古武道	13:30~15:30	新学生会館2階合気道場	
ラグビー	14:00~15:30	第2フィールドラグビー場	
拳法	14:30~15:30	総合体育館フェンシング場	
剣道	15:00~17:00	総合体育館大フロア	

※時間・場所については、変更する場合があります。

関西大学が「iTunes U」に参加

関西大学では5月17日から、iTunes® Store (www.apple.com/jp/itunes)内の専用エリアである「iTunes® U」に参加し、大学に関する動画コンテンツを無償で公開した。

日本の大学のiTunes Uへの参加は、東京大学・早稲田大学・慶應義塾大学・明治大学に次いで本学が5例目、首都圏以外の大学では初の試みだ。

最初に公開するのは、大学紹介や学部紹介、模擬講義や学生インタビューなど、コンテンツ数は215にのぼる。その中には、高松塚古墳の彩色壁画発掘で有名な故網干善教名誉教授による「飛鳥の古墳」(全24回)も含まれている。これは、1998年に奈良県飛鳥地方の古墳について網干教授が解説している貴重な映像で、一般公開は初めてとなる。

今後も、本学の教育・研究やスポーツなど、さまざまな話題を随時配信するほか、授業や公開講座など、ユビキタス社会における教材としても活用する予定だ。

※iTunesは米国Apple Inc.の商標または登録商標である。



iTunes Uの画面

<公開時におけるコンテンツ一覧>

コレクション名	コンテンツ数
飛鳥の古墳	24
商学部 英語教材 Proactive Leader 音声動画ファイル集	41
関西大学中国語教材研究会 中国語教材 Chinese Station	82
90秒でわかる Web 教員紹介	28
高大連携 Web 模擬講義	12
学生インタビュームービー	10
学部紹介ムービー	13
創立120周年記念DVD	5
合計	215

安藤忠雄氏による講演会を開催

千里山キャンパスで5月17日、建築家で東京大学名誉教授である安藤忠雄氏による講演会「夢かけて走れ」を開催した。この講演会はシステム理工学部、環境都市工学部、化学生命工学部の共催で、在学生をはじめ一般市民ら約1100人が聴講した。安藤氏は設計・建築に携わった建造物のエピソードを自身の体験談と写真で紹介しながら、「自分の考えを持ってアジア・世界の人々と対話しよう」と話し、将来を担う学生たちに自分自身の力で考え、自立して行動することの大切さを伝えた。学生は安藤氏の講演を熱心に聞き入り、自分の将来について深く考える機会になった。



受賞

田中成典教授の研究室院生4人が、Imagine Cup2011日本大会ソフトウェアデザイン部門で2位

4月17日に行われた「Imagine Cup2011」日本大会で、総合情報学研究所、田中成典教授の研究室M2生からなる「KAISER」がソフトウェアデザイン部門で2位を受賞した。Microsoft社のBill Gates氏より主席ソフトウェア設計者職(CSA)を引き継いだRay Ozzie氏(Lotus Notesの父とも呼ばれ、世界のソフトウェア開発の第一人者)からも、高度な情報処理技術力を絶賛された。「Imagine Cup」とは、Microsoft社が全世界の学生を対象に実施している世界最大規模のITコンテストで、ソフトウェアの可能性で世界中の社会問題を解決すべく、100を超える国と地域から年間32万人以上の学生が参加登録している。日本では昨年の6倍もの参加登録がある中、見事最終選考を突破した6チーム(2部門)が日本大会でプレゼンテーションを行った。

「KAISER」が取り組んだソリューションのタイトルは『The Third Eye』。行動の補助だけでなく、視覚障がい者個人の生の意見をまとめて団体の意見とし、行政に働きかけることで、再度個人に還元する、という真のバリアフリー社会の実現を提案した。実

際にヒアリングを行い、距離画像センサなどを用いて、道路の段差や障害物を検知し音や振動で知らせるシステムと、このシステムで得た情報をクラウド上に蓄積することで簡単に発信できるシステムを開発した。

きっかけは和泉紘介さんが大阪駅で視覚障がい者があわや転落というところを目撃し、一瞬の不注意で大惨事になってしまうことに理不尽さを感じたからだ。「ITを研究している自分たちで何か手助けになることができないか」と思った。実際に視覚障がい者の模擬体験を行った足立佳哉さんは「当事者の気持ちが一番大事だと実感した。今後も実際に役立つものを開発していきたい」と意気込む。このシステムをクラウド化させることに苦労したという平松祐樹さんは「世界へ目を向けるよう

になった。今後はITで世界の問題に対して取り組んでいきたい」と目を輝かせる。ソフト開発担当の上野友里恵さんは「将来もきっと今と同じでパソコンにとらめっこの仕事をすると思うけれど、みんなが楽しく暮らせるために役に立つことをしていきたい」と笑顔で抱負を語った。



Microsoft社元CSAのRay Ozzie氏(写真中央)と。(左から足立さん、平松さん、上野さん、和泉さん)

社会安全学部の学生が企画展を開催

5月28日、高槻ミュージックキャンパスにて、「社会安全学部企画展～伝えよう震災、学ぼう安全～」と題し、社会安全学部祭典実行委員会の学生55人が企画展を開催し、一般の方を含め約200人が来場した。当初は別内容のイベントを行う予定だったが、3月11日に起きた東日本大震災を受け、改めて自分たちが勉強している防災・減災の大切さを実感し、今回の企画展へと変更した。

当日は、全国災害救助犬協会の山崎進氏による東日本大震災の被災地で行った活動についての講演と、救助犬による実演も行われた。現地で行った山崎氏は「がれきが残る地震災害と異なり、津波はすべてもっていってしまう。津波の被災地では災害救助犬による活動は難しく課題も残った」と聴衆に訴えた。

会場には、防災グッズの展示・実演コーナーやパネル展示コーナー、液状化現象のメカニズムなどがわかる体験コーナーが設置され、来訪者は熱心に学生の説明に聞き入っていた。

企画展の実行委員長を務めた徳永玄龍さん(2年次生)は、「多くの方々に来ていただいて感謝しています。東日本大震災をきっかけに安全に関心が集まっていることを感じると同時に、私たちが学んでいることの重要性を再確認しました。安全・安心に対する意識が下がらないように、これからも継続的に企画展を開催していきたいと思います」と語った。



全国災害救助犬協会の山崎進氏による講演

被災地へ野菜を送るプロジェクトに 大西正曹教授ゼミの学生らが協力

5月24日、社会学部の大西正曹教授ゼミの学生32人と、商学部の長谷川伸准教授ゼミの学生3人が、兵神機械工業が自社の水耕ファームである「野菜工場」で生産した野菜を宮城県などの被災地に送る「被災地へ野菜を送るプロジェクト」に参加、協力した。



被災地へ野菜を送るプロジェクトに参加する学生たち

従来より兵神機械工業は社会貢献事業として野菜工場で小松菜、水菜、ほうれん草などを栽培しており、このたびの東日本大震災を受け、おにぎりやパンに偏りがちな被災地の人たちに新鮮な野菜を食べてもらおうと支援を決め、袋に詰めた野菜約3200袋を保冷車で送り出した。野菜工場でのインターンシップで縁のあった大西正曹教授のゼミが、この趣旨に賛同し、野菜工場での収穫や出荷作業に協力した。

2年次生の渡邊新さんは、「震災復興に何らかの形で参加したいと思っていました。このような形で参加できたのは、自分にとっていい経験になりました」と語った。今後も月に1度のペースで出荷を行い、次回は6月28日(火)。送る野菜の量も5000袋に増やす予定だ。



大西正曹先生(前列写真中央)とゼミ生

『明月記』の断簡が関西大学に寄贈

鎌倉時代の歌人藤原定家の日記『明月記』の一部で、建仁元年6月1日に書かれた定家自筆の断簡が、4月26日関西大学に寄贈された。これは、元本学職員である故 田尾馴次さんの蔵書であったものを、ご夫人である田尾純子さんからご寄贈いただいたもの。寄贈に尽力された文学部の田中登教授に、『明月記』断簡について紹介してもらった。

貴重な明月記の断簡

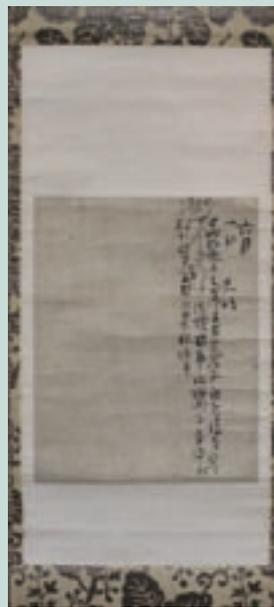
京都御所の北隣り、同志社大学のキャンパスに囲まれるようにして、ひっそりとたたずむ古い邸宅がある。これが800年の長きにわたって綿々と続いてきた歌の家・冷泉家である。冷泉家は為相に始まるが、その先祖に歌人として有名な俊成・定家がいたため、同家には今も俊成・定家の手による古典籍が数多く伝わっている。が、その中でもとびきりのお宝品といえば、やはり定家の自筆原本たる明月記であろう。

現在、同家には50余巻が伝存し、国宝に指定されているが、遠く江戸時代あたりには、その一部が

文学部
田中 登教授

同家から離れて、巷間に流出した模様である。そしてひと度世に出た、これら明月記の巻物は、3行、5行、はたまた10行と細かく切断され、茶席の床を飾ることになったのである。

この度、田尾家より関西大学図書館に寄贈された明月記の断簡は、建仁元年6月1日の条の3行で、これは従来、転写本としても知られていなかった新出の資料。その内容からいっても、筆跡からいっても、たとえようもなく貴重な資料である。田尾家に深く感謝すると共に、これを大切に後世へと伝えていきたいものである。



KUカレンダー6/16-30

日程	イベント・行事名	主対象	問い合わせ先
16日(木)	政策創造学部 学術講演会	学生・教職員・一般	政外オフィス
17日(金)	社会学部 JASRAC 寄附講座	学生・教職員・一般	経商社オフィス
18日(土)	法学研究所 第94回特別研究会	学生・教職員・一般	研究所事務室
18日(土)	堺キャンパス 市民講座 笑いの総合科学(第1期)	学生・教職員・一般	堺キャンパスグループ
20日(月)	法学研究所 第43回公開講座	学生・教職員・一般	研究所事務室
21日(火)	商学部 学術講演会	学生・教職員・一般	経商社オフィス
22日(水)	山本雅弘客員教授による講演会	学生・教職員・一般	学長課
22日(水)	柳田邦男客員教授による講演会	学生・教職員・一般	高槻ミュージックキャンパス
23日(木)	文学部 特別講演会	学生・教職員・一般	法文オフィス
24日(金)	社会学部 JASRAC 寄附講座	学生・教職員・一般	経商社オフィス
24日(金)	会田弘継客員教授による講演会	学生・教職員・一般	外国語学部
24日(金)	人権問題研究室 第66回公開講座	学生・教職員・一般	人権問題研究室
24日(金)	すこやか教養講座(第2期)	学生・教職員・一般	堺キャンパスグループ
25日(土)	大学院 合同進学説明会	学生	大学院入試グループ
25日(土)	大学院外国語教育学研究科 第2回進学相談会	学生	大学院入試グループ
25日(土)	地域交流ワークショップ「丹波の山から招待状」	学生・教職員・一般	関西大学TAFS 佐治&千里山スタジオ
28日(火)	文学部 GP講演会「アカデミック・ライティング 文章力をみがく」	学生・教職員・一般	第1学舎1号館5・6階 卒論ラボ1・2
30日(木)	布村明彦客員教授による講演会	学生・教職員・一般	高槻ミュージックキャンパス
30日(木)	社会学部 学術講演会	学生・教職員・一般	経商社オフィス

イベント・行事については、予告なく変更される場合があります。また、今後追加・中止となるイベント・行事もあります。詳細・最新情報については、本学ウェブサイトならびに問い合わせ先のウェブサイトなどで必ず確認してください。